

簡単操作ガイド

テープ撮影した動画を DVD レコーダーで DVD にダビングしよう

対象機種 : IXY DV M3 / IXY DV M2 / IXY DV M / IXY DV5 / IXY DV3 / IXY DV2 / IXY DV
FV M30 / FV M20 / FV M10 / FV M200 / FV M100 / FV M1
FV50 / FV40 / FV30 / FV20 / FV10 / FV500 / FV400 / FV300 / FV200 / FV100 / FV2 / FV1
PV130 / PV1 / CV11 / MV1
XL2 / XL1S / XL1 / XV2 / XV1

概要

デジタルビデオカメラで MiniDV カセットに記録した動画を据え置き型 DVD レコーダーにダビングする方法について説明します。

注意・制限事項

- ・ 本書では、デジタルビデオカメラ IXY DV M3 を例に取り上げて説明しています。
- ・ デジタルビデオカメラの機種により、使用するケーブル・端子・ボタンの位置が異なりますので、デジタルビデオカメラの使用説明書をあわせてご覧ください。
- ・ DVD レコーダーの機種により、端子の位置/名称などが異なりますので、DVD レコーダーの説明書もあわせてご覧ください。

目次

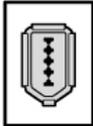
1. 準備	2
2. デジタルビデオカメラと DVD レコーダーの接続	2
2.1. [DV]端子付き DVD レコーダーとの接続	3
2.2. [S 映像]端子付き DVD レコーダーとの接続	3
2.3. [音声 / 映像]端子付き DVD レコーダーとの接続	4
3. デジタルビデオカメラから DVD レコーダーへのダビング	5
3.1. [DV]端子付き DVD レコーダーの場合	5
3.2. [音声 / 映像]端子または[S 映像]端子付き DVD レコーダーの場合 ..	6

(全 7 ページ)

1. 準備

<ul style="list-style-type: none"> • デジタルビデオカメラ • 据え置き型 DVD レコーダー <ul style="list-style-type: none"> ※ DVD レコーダーの[DV]端子が[DV 入力]に対応していることをご確認ください。 ※ 「i.Link(TS)」端子は「DV」端子と同じ形状ですが、デジタルビデオカメラからのダビングには使用できません。
<ul style="list-style-type: none"> • DV ケーブル(別売) (※) <ul style="list-style-type: none"> ※ [DV]端子付きの DVD レコーダーと接続する場合のみ必要 • S ビデオケーブル S-150 (デジタルビデオカメラ または 別売アクセサリキットに付属) <ul style="list-style-type: none"> ※ [S 映像]端子付きの DVD レコーダーと接続する場合のみ必要 ※ S 端子がない機種の場合は、「ステレオビデオケーブル STV-250N」を使用して接続してください。 ※ 「S ビデオケーブル S-150」が付属していない機種の場合は別途お求めいただくか、「音声/映像」端子を使用して接続してください。「S ビデオケーブル S-150」が付属しているかはデジタルビデオカメラの使用説明書の「付属品をお確かめください」をご参照ください。 • ステレオビデオケーブル STV-250N (デジタルビデオカメラに付属 または アクセサリキットに同梱) <ul style="list-style-type: none"> ※ [DV]端子がない DVD レコーダーと接続する場合は必要 ※ XL1/XL1S/XL2 は STV-150 を使用

(※) DVD レコーダー側の DV 端子の形状が 6 ピンの場合には 4 ピン-6 ピンの DV ケーブル、4 ピンの場合には 4 ピン-4 ピンの DV ケーブルをご用意ください。(デジタルビデオの DV 端子は4ピンです。)

DVD レコーダー側 ピン数	形状	キヤノン純正ケーブル商品名
4 ピン		CV-150F
6 ピン		CV-250F

2. デジタルビデオカメラと DVD レコーダーの接続

デジタルビデオカメラと DVD レコーダーを接続する方法はビデオデッキの端子の違いにより 3 通りあります。

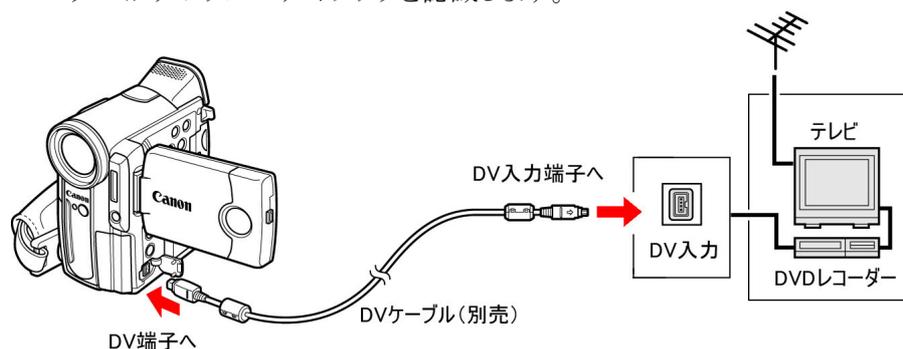
- [DV]端子付き DVD レコーダー → 手順 2.1.へ
- [S 映像]端子付き DVD レコーダー → 手順 2.2.へ
- [映像/音声]端子付き DVD レコーダー → 手順 2.2.へ

端子名称	DV 端子	S 映像端子	映像/音声端子
端子形状	 DV入力	 S映像	 映像 左-音声-右

2.1. [DV]端子付き DVD レコーダーとの接続

[DV]端子がある DVD レコーダーの場合は DV ケーブル(別売)を使用してビデオカメラの[DV]端子と接続することで、劣化のない画像を DVD に転送することができます。

1. デジタルビデオカメラの電源を切ります。
2. DV ケーブルをデジタルビデオカメラの[DV]端子に接続します。
3. DV ケーブルのもう一端を DVD レコーダーの[DV]端子に接続します。
4. DVD レコーダーがデジタルビデオカメラを認識します。



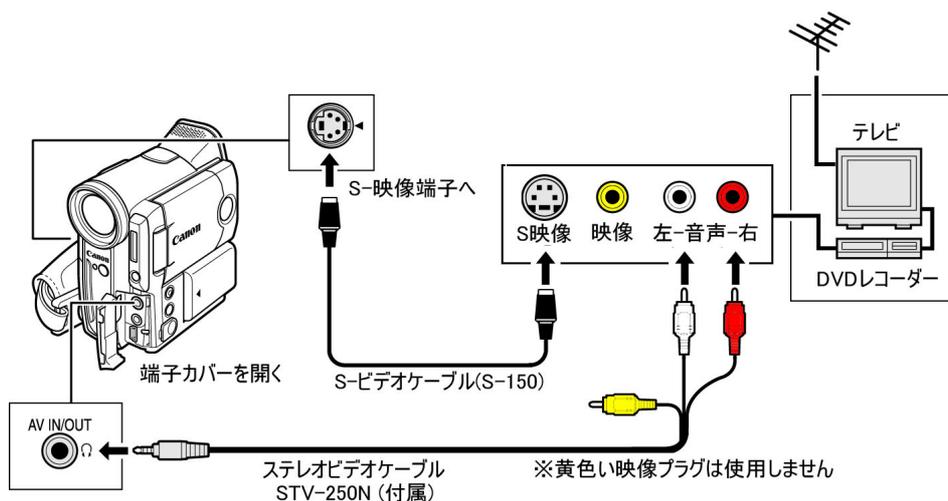
- ※ DV 端子の位置はデジタルビデオカメラの機種により異なります
- ※ DV 入力端子の位置等は DVD レコーダーの機種により異なります。DVD レコーダーの使用説明書をご参照ください
- ※ DVD レコーダーがデジタルビデオカメラを正しく認識しない場合は、[映像/音声]端子を使用して接続してください。

2.2. [S 映像] [映像/音声]端子付き DVD レコーダーとの接続

[S 映像]端子と[映像/音声]端子がある DVD レコーダーの場合は、S-ビデオケーブルとステレオビデオケーブルを使用して、ビデオカメラの[S 映像端子]と[AV IN/OUT]端子に接続することで、[AV IN/OUT]端子のみを使用する場合(2.3.)に比べてきれいな映像を DVD に転送することができます。

1. デジタルビデオカメラの電源を切ります。
2. S-ビデオケーブル(S-150)をデジタルビデオカメラの[S 映像端子]に接続します。
3. S-ビデオケーブル(S-150)のもう一端を DVD レコーダーの[S 映像]端子に接続します。
4. ステレオビデオケーブル(STV-250N)をデジタルビデオカメラの[AV IN/OUT]端子に接続します。
5. ステレオビデオケーブルのもう一端(赤・白端子)を DVD レコーダーの[映像/音声入力]端子に接続します。(※黄色の端子は使用しません)

接続図は次ページ

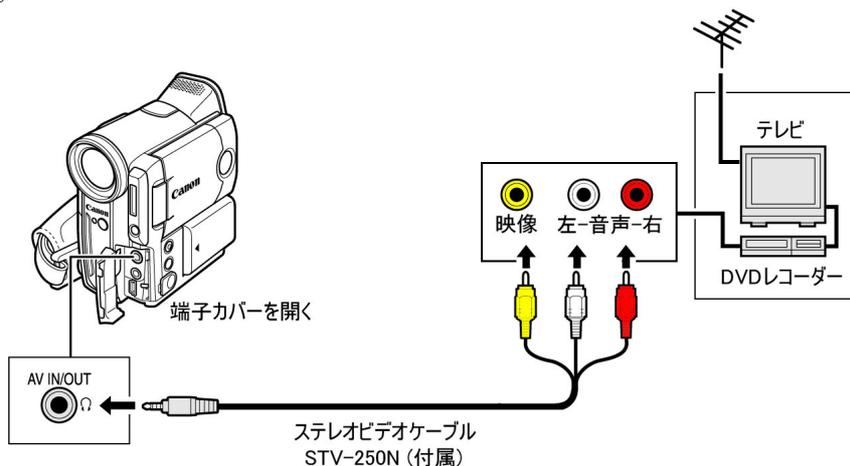


- ※ AV IN/OUT 端子・S映像端子の位置はデジタルビデオカメラの機種により異なります。
- ※ S映像端子・音声/映像入力端子の位置等はDVDレコーダーの機種により異なります。DVDレコーダーの使用説明書をご参照ください。
- ※ XL1/XL1S/XL2ではステレオビデオケーブル STV-250Nの代わりにステレオビデオケーブル STV-150を使用します。

2.3. [映像/音声]端子のみのDVDレコーダーとの接続

[映像/音声]端子のみのDVDレコーダーの場合は、ビデオカメラに付属のステレオビデオケーブルを使用して、ビデオカメラの[AV IN/OUT]端子に接続します。

1. デジタルビデオカメラの電源を切ります。
2. ステレオビデオケーブル(STV-250N)をデジタルビデオカメラの[AV IN/OUT]端子に接続します。
3. ステレオビデオケーブルのもう一端(赤・白・黄端子)をDVDレコーダーの映像/音声入力端子に接続します。

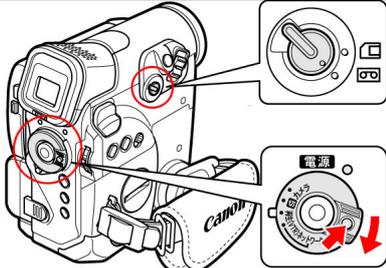


- ※ [AV IN/OUT]端子の位置はデジタルビデオカメラの機種により異なります。
- ※ [音声/映像入力]端子の位置等はビデオデッキの機種により異なります。DVDレコーダーの使用説明書をご参照ください。
- ※ XL1/XL1S/XL2ではステレオビデオケーブル STV-250Nの代わりにステレオビデオケーブル STV-150を使用します。

3. デジタルビデオカメラから DVD レコーダーへのダビング

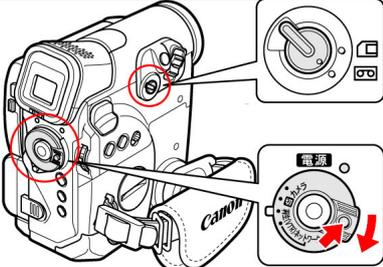
3.1. [DV]端子付きDVDレコーダーの場合

- ※ 以下の手順は、あくまで一例です。DVD レコーダーによって操作が異なりますので、詳しくは DVD レコーダーの使用説明書をご参照ください。
- ※ テープの無記録部分を再生すると、異常な映像が記録されることがあります。
- ※ DV ケーブルを正しく接続していても、映像が出ないことがあります。その場合は、DV ケーブルを接続し直すか、電源を入れなおしてください。それでも正しく動作しない場合は、[映像/音声]端子を使用してください。

<p>デジタルビデオカメラ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源ケーブル(またはバッテリーパック)を接続します。 ● カセットを入れます。 	
<p>DVDレコーダー</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● HDD 付き DVD レコーダーの場合はダビング先を([HDD]または「DVD」)設定します。 ● DVD にダビングする場合は、録画用の DVD を入れます。 ● DV 端子からの入力を録画するモードにします。(「DV 録画」など) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「テープ再生モード」で電源を入れます。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「早送り」「巻き戻し」「再生」ボタンを使用して、ダビングする位置を探し、「一時停止」ボタン押して「一時停止」にします。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 録画を開始します。 デジタルビデオカメラの[一時停止]が自動的に解除されます。 ※ [一時停止]が自動的に解除されない場合は、デジタルビデオカメラを[再生]にしてから DVD レコーダーの録画を開始します。 	
<p>↓ 録画</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 録画を停止します。 	

3.2. [音声/映像]端子または[S映像]端子付き DVD レコーダーの場合

- ※ 以下の手順は、あくまで一例です。DVD レコーダーによって操作が異なりますので、詳しくは DVD レコーダーの使用説明書をご参照ください。
- ※ テープの無記録部分を再生すると、異常な映像が記録されることがあります。

<p>デジタルビデオカメラ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源ケーブル(またはバッテリーパック)を接続します。 ● カセットを入れます。
<p>DVDレコーダー</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● HDD 付き DVD レコーダーの場合はダビング先を([HDD]または[DVD])設定します。 ● DVD にダビングする場合は、録画用の DVD を入れます。 ● 映像入力端子(または S 端子)の映像が録画されるよう 入力設定を ライン 1・ライン 2・外部入力 などに設定します。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「テープ再生モード」にします。 
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「巻き戻し」ボタンまたは「早送り」ボタンを押して、再生を始める少し手前の位置を探します。 
 <p>録画一時停止状態にします。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「再生」ボタンを押します。 
 <ul style="list-style-type: none"> ● 録画を開始する場面で録画を開始します。 	
<p>↓ 録画</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 録画を終了する場面で録画を停止します。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「停止」ボタンを押します。 

簡単操作ガイド

テープ撮影した動画を DVD レコーダーで DVD にダビングしよう

履歴 : 2005 年 3 月 第 3 版
制作 : キヤノンレスポンスサービス株式会社
著作 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社
TEL 050-555-90003

「キヤノン」「Canon」、その他本文中の社名や商品名は一般に各社の登録商標または商標です。Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の米国及び、その他の国における登録商標です。製品の改良のため予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。記載の内容は 2005 年 3 月 現在のものです。本簡単操作ガイドのすべてあるいは一部を、キヤノンマーケティングジャパン株式会社の許可なく無断で複写、複製、転記することを禁止します。